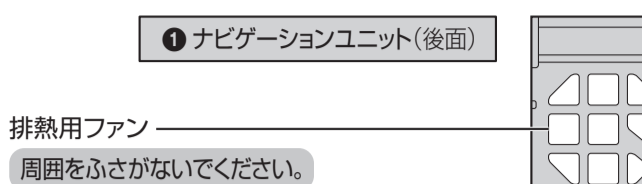


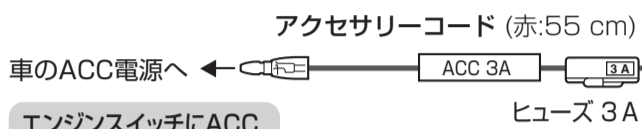
配線のしかた

iPod接続端子 (iPod)

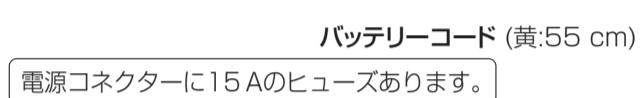
※本機に付属のケーブルを使って、市販のiPodを接続することができます。



1 電源コード
すべての配線が完了し、接続を確認したあとに差し込んでください。



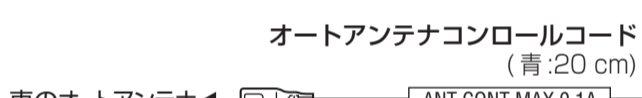
エンジンスイッチにACCポジションがない場合は、バッテリー上がりの原因になるため、お買い上げの販売店にご相談ください。



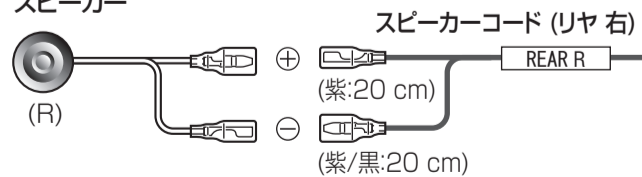
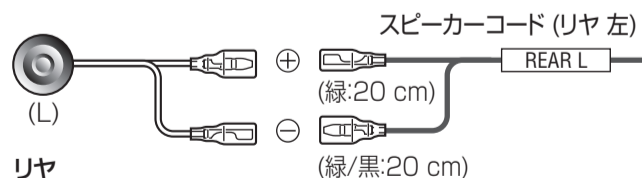
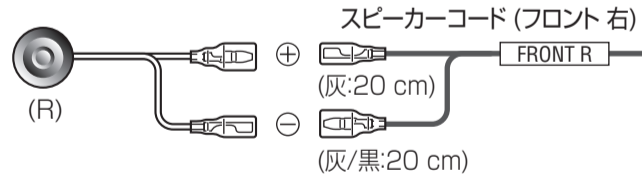
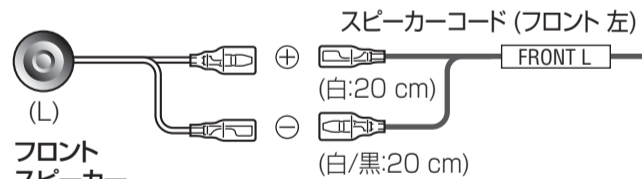
電源コネクタに15 Aのヒューズがあります。常時電源が供給されている端子へ接続してください。取りはずさないでください。



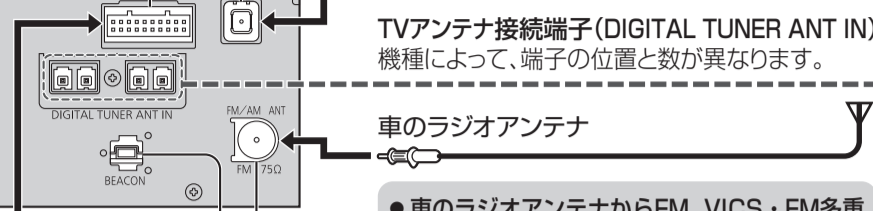
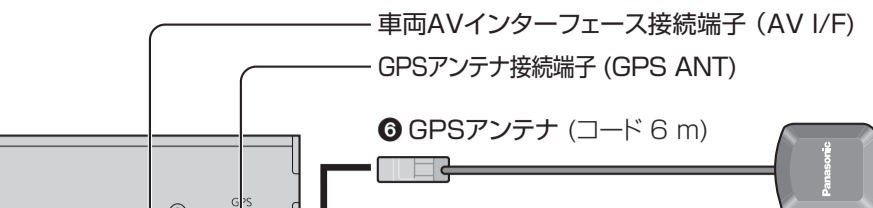
塗装などが施されていない、金属地が露出している箇所へ接続してください。



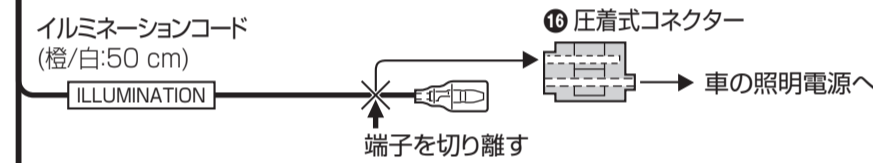
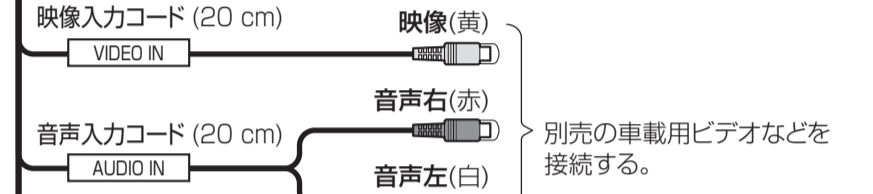
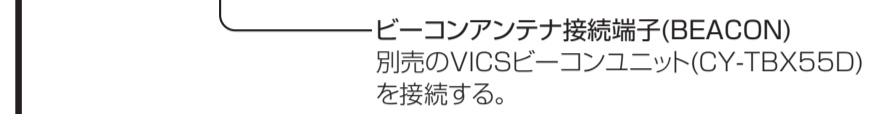
車のオートアンテナコントロールコード(入力端子) または アンテナプーサーの電源入力端子へ モーターアンテナ車の設定をしてください。(→「取り付け・配線の確認」)



- 最大入力50 W以上のハイパワー用で、インピーダンスが4Ωから8Ωのスピーカーを使用してください。
- スピーカーコードは、各スピーカーへ正しく接続してください。スピーカー破損の原因になります。
- 使用しないスピーカーのコードは、先端をビニールテープなどで絶縁してください。



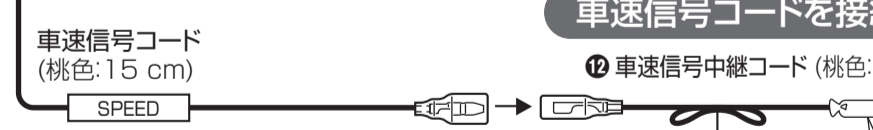
●車のラジオアンテナからFM VICS・FM多重放送・ラジオ放送を受信します。
●ブースター付きアンテナの場合は、アンテナブースターへの電源供給のため、オートアンテナコントロールコードをアンテナブースターの電源入力端子へ接続してください。



サイドブレーキコードは必ず接続してください。正しく接続し、サイドブレーキを引いていない場合には、操作が制限されます。

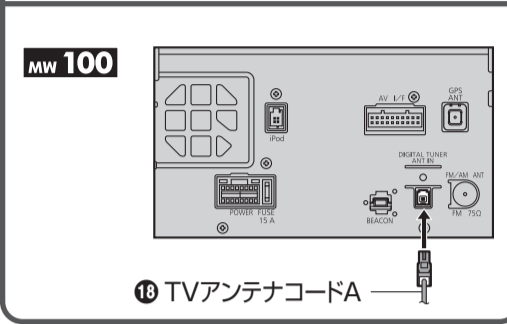
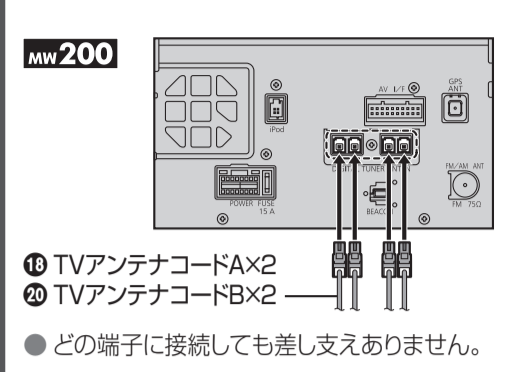


リバースコードは必ず接続してください。自車位置が正しく表示されない場合があります。



車速信号取り出し箇所は、車種・年式・エンジン型式によって異なりますので、お買い上げの販売店にご相談ください。必ず、付属の車速信号中継コードを使用してください。

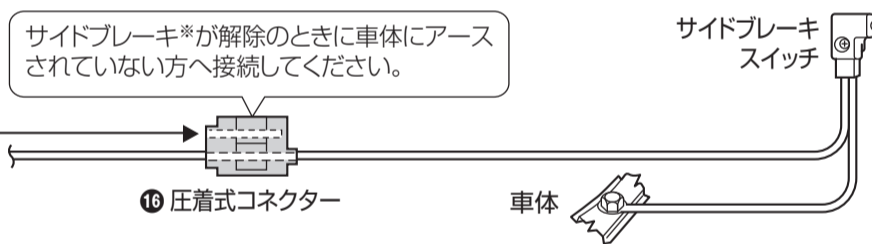
TVアンテナコードを接続する



お願い

- コネクタは確実に差し込んでください。
- コードを引き回す際は、高熱部や車体の金属部との接触を避け、市販のクランパーやテープなどで要所を固定してください。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(→取扱説明書)にヒューズの交換を依頼してください。
- キャップ付きのコードは、使用しないときはキャップをはずさないでください。
- TVアンテナのコード・車のラジオアンテナのコード・GPSアンテナのコード・電源コードは、ナビゲーションユニット・別売のVICSビーコンユニット・他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。GPSの受信感度が低下したり、TV・FMラジオの音声に雑音が入る原因になります。

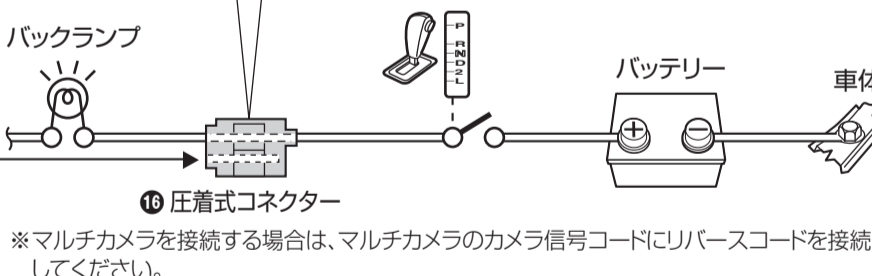
サイドブレーキコードを接続する



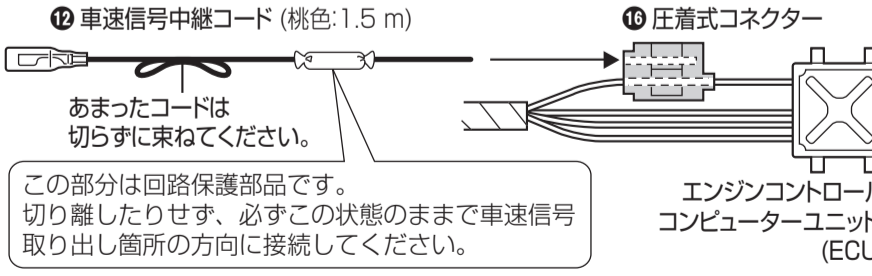
※本書では、「サイドブレーキ」「フットブレーキ」「ハンドブレーキ」「パーキングブレーキ」などのことを、「サイドブレーキ」と呼称し、表記しています。

リバースコードを接続する

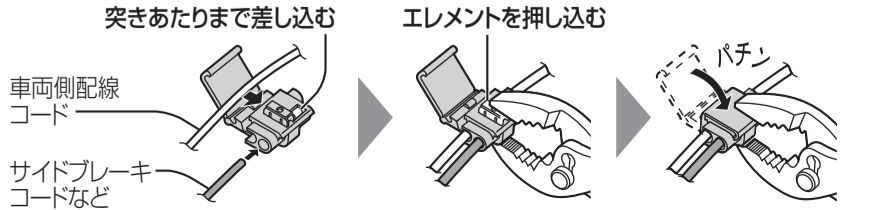
車のシフトレバーをリバース(R)に入れたときに点灯するバックランプ(後退灯、透明のレンズが付いたランプ)のプラス線に接続してください。



車速信号コードを接続する



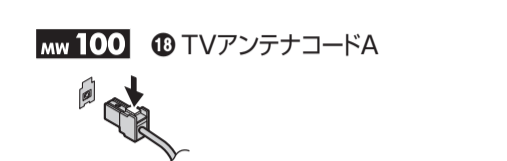
圧着式コネクタの取り付けかた



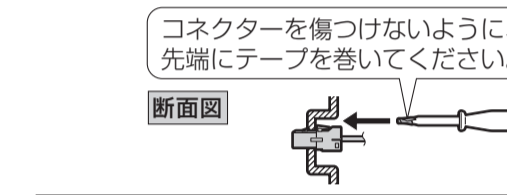
●圧着式コネクタは、指定の箇所以外に使用しないでください。

ロック付きコードの取りはずしかた

矢印の方向に押しながら、取りはずす。
●無理に引っ張ると破損することがあります。
●必ず、ロックが解除されていることを確認してから取りはずしてください。



1 ⊖ドライバーを、コネクタのロックの上のすき間に、奥まで差し込む。



2 ⊖ドライバーでロックを押す。

3 ロックを押しながら、⊖ドライバーを矢印の方向に引き上げる。
●コネクタがはずれます。